

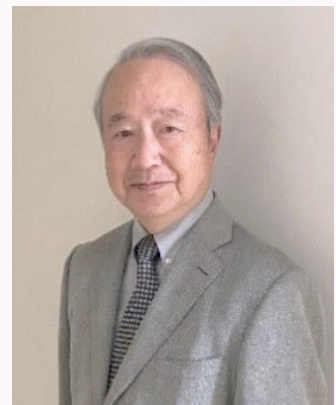


新年度を迎えて ～理事長挨拶～

「ウィズコロナ、第2期中期計画の幕開け」

本年5月からCOVID19が5類感染症に指定引き下げとなりました。この変更に伴って感染対策の諸規制が緩和され、COVID19パンデミックがあたかも終焉を迎えた感があります。しかし、ウイルスが消滅したわけではなく、共存し微妙に均衡を保っている状態、つまりウィズコロナの状態といえます。3年にも及ぶ経験から、社会全体としての感染症対策の常態化が必須である事が再確認され、それを徹底できる高い民度が期待されています。

平成30年度に当センター法人化とともにスタートした第1期中期計画5年は、後半3年をCOVID19パンデミックに翻弄されましたが、財政的には黒字を達成出来ました。しかし、課せられてきた種々の規制等により、当初に企図していた事業規模よりは幾分縮小された実績であったと考えています。本年4月からの第2期中期計画5年の開始にあたり、のびやかに事業を展開すべく、職員一同意気込んでおります。



理事長 星野 雄一



～副理事長の就任挨拶～

—副所長兼副理事長 渡辺 直人—

このたび副理事長兼副所長を拝命しました渡辺でございます。栃木県立リハビリテーションセンターは、リハビリテーション医療と肢体不自由児の入所施設などの福祉とを担う複合施設であることから、医師、看護師、薬剤師はもとより、各療法士はじめ心理士、保育士など多様な職種が連携し、個々のライフステージに合わせた専門的なリハビリテーションの提供を行ってきています。

地方独立行政法人として6年目を迎えた今年度は、学齢期の発達障害等に対する診療体制の充実、外来リハの積極的な提供、障害者自立センターの充実などを新たに盛り込んだ第2期中期計画がスタートし、質の高い医療の提供と障害児・者の福祉の一層の推進に向け取り組むこととしております。

私としましても星野理事長のもと、関係する皆様の御理解と御協力をいただきながら、その職責を果たして参る所存です。至らぬ点多々あるかとは思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

～医療局長の就任挨拶～

—理事兼医療局長 山形 崇倫—

私、宮っ子です。岐阜大学卒業後、自治医大で小児科医として勤務し、小児科全般と、小児神経と遺伝学の診療と研究を行ってきました。約30年前には、栃木県身体障害医療福祉センターに1年間勤務した経験もあります。その頃から、発達障害の診療にも長く関わり、自閉症の原因遺伝子を明らかにして治療法開発に繋がりたいと、遺伝学的解析研究も行ってきました。最近、小児難病の遺伝子治療開発としてAADC欠損症、GLUT1欠損症、Niemann-Pick病C型等の遺伝子治療開発を進めていました。

発達障害を持つ子どもたちへの学校や社会の対応、支援体制は、以前より良くなっていますが、いまだに行き届かない点は多く残っています。個々人への対応もより充実させなければなりませんし、社会環境の更なる改善にも力を入れなければなりません。当センターは、両者に取り組む重要な拠点であると認識しています。さらに、発達障害がない子たちにも生きづらい世の中になってきており、微力ながら、子どもたちのために尽力したいと思います。

写真連載 ～とちぎ健康の森の中庭～

今回より中澤医師による写真連載が始まります！



コロナ禍で出掛ける機会が減少し、それに伴い写真を撮る事も減りました。それはそれで寂しかったので、職場にコンパクトカメラを持参して昼休みに健康の森敷地内を散策しつつ写真を撮るようになりました。中庭（現在は駐車場）から丸池に流れる水路沿いを辿ると、人工の水路ながらも自然を感じられる場所を見つけました。“ニセモノの溪流”でも、自然は息づいている、そんなことに気付かされました。

交通安全に関するボランティア活動を実施しました

春の交通安全県民総ぐるみ運動におけるボランティア活動として、当センターの職員が健康の森北入口付近で交通安全啓発活動を実施しました。

この活動は、児童の登校時間帯に合わせ、ドライバーに対して交通安全マナーの呼びかけを行うもので、地域の安全に資することを目的としています。

活動期間中(令和5(2023)年5月11日～5月19日)においては、合計24名の職員が交通安全の啓発ボードを掲げ、通学・通勤を見守りました。



当センターは、今後もこのような取り組みを通じて地域に貢献していきたいと考えています。

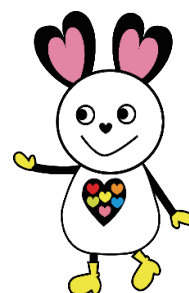
職員採用案内

当センターでは、一緒に働く職員を募集しております。
ご応募お待ちしております。

募集職種

- * 医師
- * 言語聴覚士
- * 看護師
- * 一般事務
- * 理学療法士
- * 保育士
- * 作業療法士

詳細は、当センターホームページ
「採用募集情報」(<https://tochigi-riha.jp/>)を
ご覧下さい。



ナイチュウ

編集後記

今年度初の発行になります。

当センターは今年で独法化6年目を迎え、今年度は新たに16名の職員が入職しました。

新型コロナウイルスは分類が変わりましたが、当センターではご利用いただく皆様が安心して過ごせるよう、引き続き感染対策に取り組んでいきますのでよろしくお願いいたします。

(発行) 地方独立行政法人
栃木県立リハビリテーションセンター
管理部総務課

〒320-8503 宇都宮市駒生町3337-1
TEL 028-623-6101 (代表)
FAX 028-623-6151
ホームページ <https://tochigi-riha.jp/>

